

業務実績報告書

提出日 2020年1月21日

1. 職名・氏名 教授 吉川 公章

2. 学位 学位 修士 専門分野 社会学 授与機関 東洋大学大学院社会学研究科
授与年月 1981年3月

3.教育活動

(1)講義・演習・実験・実習	
①担当科目名 (単位数)	主たる配当年次等 精神保健福祉論 (2単位) 2年
②内容・ねらい	精神保健福祉の理念・施策を成り立たせている土台を理解する
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫	既に学習した他科目の内容と関連付け、精神障害者支援の具体的イメージをふくらませた。
①担当科目名 (単位数)	主たる配当年次等 精神保健ソーシャルワーク論Ⅰ (2単位) 2年
②内容・ねらい	精神保健ソーシャルワークの枠組みを理解し、実践活動のための基礎的能力を修得する
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫	キー概念の整理・理解のためのペーパーやグループでのディスカッション、映像を用い、学生自身が考え、理解を深めていくプロセスを重視した。
①担当科目名 (単位数)	主たる配当年次等 精神保健ソーシャルワーク論Ⅲ (2単位) 3年
②内容・ねらい	精神障害の特性に対応した地域でのソーシャルワークについて理解する
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫	ゲストスピーカーによる実践報告や映像資料を利用して、具体的理解を深め、精神保健ソーシャルワークⅠ・Ⅱ・Ⅲの統合的理解を図った。
①担当科目名 (単位数)	主たる配当年次等 精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅰ (1単位) 3年
②内容・ねらい	精神保健ソーシャルワーク実習の事前学習として、当事者や実践現場の理解を深める。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫	個別指導・集団指導を用い、学内での多様な学習の関連の深化を図り、生活者としての自己をふりかえることを重視した。
①担当科目名 (単位数)	主たる配当年次等 精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅱ (2単位) 4年
②内容・ねらい	精神保健ソーシャルワーク実習の事前学習として、当事者と支援実践の実際、実習現場を理解し、効果的実習が行えるような準備を進めた。また、実習後は実習経験と理論をつなぎ、結びつけ、実践力の涵養を図った。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫	個別指導・集団指導を用い、学内での多様な学習の関連の深化を図り、生活者としての自己をふりかえることを重視した。

①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 精神保健ソーシャルワーク実習（6単位） 3・4年
②内容・ねらい 精神保健福祉サービス利用者と援助の実際を理解し、ソーシャルワーカーとしての実践力を養う。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 個別指導・集団指導を用い、学内での学習と実習での経験を結びつけ、個別指導では、生活者としての自己をふりかえることを重視した。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 精神保健ソーシャルワーク演習（2単位） 4年
②内容・ねらい 精神保健領域での支援に関する知識・技能を実践的に習得する。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 支援場面を想定したロールプレイにより、知識・理論と実践の統合化を図った。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 福祉のまちづくり論（2単位） 2年
②内容・ねらい 地域における生活課題とその解消に向けた地域づくりについて理解する。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 グループワークを中心に、地域で活動する実践者の講義を交え、地域づくりの具体的展開に関する理解を深めた。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 卒業研究（4単位） 4年
②内容・ねらい 各自のテーマに沿って主体的に研究を進め、4年間の学びを深める
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 学生の主体性に基づき、調査先の選定、調査実施、データ解釈、論文作成を支援した。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 精神保健福祉特論（大学院・2単位） 1年
②内容・ねらい 精神保健福祉領域における現代的課題について考察し、ソーシャルワークの視点を探求する
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 文献、視聴覚教材を活用し、グループディスカッションで考察を深めた。
(2)非常勤講師担当科目
①担当科目名（単位数） 開講学校名
②内容・ねらい
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫
④本学における業務との関連性
(3)その他の教育活動

4. 研究業績

(1)研究業績の公表
①論文
②著書
③学会報告等 日本精神保健福祉士学術集会シンポジウムシンポジスト (2019年8月)
④その他の公表実績
(2)学会活動等
学会でのコメンテーター、司会活動
学会での役職など 日本精神保健福祉学会学会誌「精神保健福祉学」査読委員 (2012～2018) 日本社会福祉学会学会誌「社会福祉学」査読委員 (2014～2018) 日本精神保健福祉士協会協会誌「精神保健福祉」査読委員 (2014～)
学会・分科会の開催運営
(3)研究会活動等
① その他の研究活動参加
② その活動による成果
(4)外部資金・競争的資金獲得実績
(5)特許出願

5. 地域・社会貢献

(1)学外団体
①国・地方公共団体等の委員会・審議会 福井県国民健康保険団体連合会介護サービス苦情処理委員会委員 (2012～) 福井県社会福祉協議会福祉サービス第三者評価決定委員会委員(2012～) 福井市障害者地域自立支援協議会会長 (2012～2016) 社会福祉振興・試験センター精神保健福祉士国家試験 試験委員 (2012～2017) 福井県社会福祉士会成年後見サポートセンター業務監査委員 (2013～2018) 福井県障害者虐待防止・権利擁護部会部会長 (2014～) 福井県共生社会条例・第6次障害者福祉計画策定委員会委員長 (2017) 福井県障害者施策推進協議会委員 (2018年度～) 福井県差別解消支援地区協議会会長 (2018年度～)
②国・地方公共団体等の調査受託等
③(公益性の強い) NPO・NGO 法人への参加
④(兼業規程で業務と見なされる範囲内での) 企業等での活動
⑤大学間あるいは大学と他の公共性の強い団体との共催事業等
⑥その他

<p>(社) 日本精神保健福祉士協会 協会認定スーパーヴァイザー (2005~)</p> <p>(社) 日本精神保健福祉士協会誌「精神保健福祉」査読委員 (2006~)</p> <p>(社) 日本ソーシャルワーク教育学校連盟 精神保健福祉士実習・演習担当教員講習会講師 (2017年7月, 2018年7月, 2019年8月)</p> <p>福井県精神保健福祉士協会研修会講師 (2017年度6・8月, 2018年度6・8月, 2019年度6・8月)</p> <p>静岡県障害者政策課相談支援従事者研修会講師 (2017年2月, 2018年2月, 2019年2月)</p> <p>(社) 福井県介護支援専門員協会主任介護支援専門員研修講師 (2017年度10~12月6回, 2018年度10~12月6回, 2019年度10~12月12回)</p> <p>白山市メンタルヘルスボランティア養成講座講師 (2017年, 2017年, 2018年11月)</p> <p>福井県精神保健従事者研修講師 (2017年, 2017年, 2018年11月)</p> <p>福井県相談支援専門員研修講師 (2017年11月, 2018年12月, 2019年11月)</p>
(2)大学が主体となっている地域貢献活動等
① 公開講座・オープンカレッジの開講 スーパービジョンの基礎と展開 (2019年10・12月)
② 社会人・高校生向けの講座
③ その他 勝山市・県立大学連携事業「障害者等の相談支援におけるケース研究」 (2016年度7回, 2017年度7回, 2018年度5回)
(3)その他 (個人の資格で参加している社会活動等)
静岡県東部地区精神保健福祉士グループスーパーヴィジョン (2017年度3回, 2018年度3回, 2019年度3回)
静岡県志太・榛原地区精神保健福祉士グループスーパーヴィジョン (2017年度3回, 2018年度3回, 2019年度3回)
静岡県西部地区精神保健福祉士グループスーパーヴィジョン (2017年度3回, 2018年度3回, 2019年度1回)
福井県勝山地区精神保健福祉士グループスーパーヴィジョン (2017年度4回, 2018年度3回, 2019年度3回)

6. 大学の管理・運営

(1)役職 (副学長、部局長、学科長)
社会福祉学科長 (2019~)
(2)委員会・チーム活動
教育研究委員会委員 (2017~2018年度)
教育学習支援チーム委員 (2015~2016年度)
発明委員会委員 (2015~2016年度)
(3)学内行事への参加
(4)その他、自発的活動など